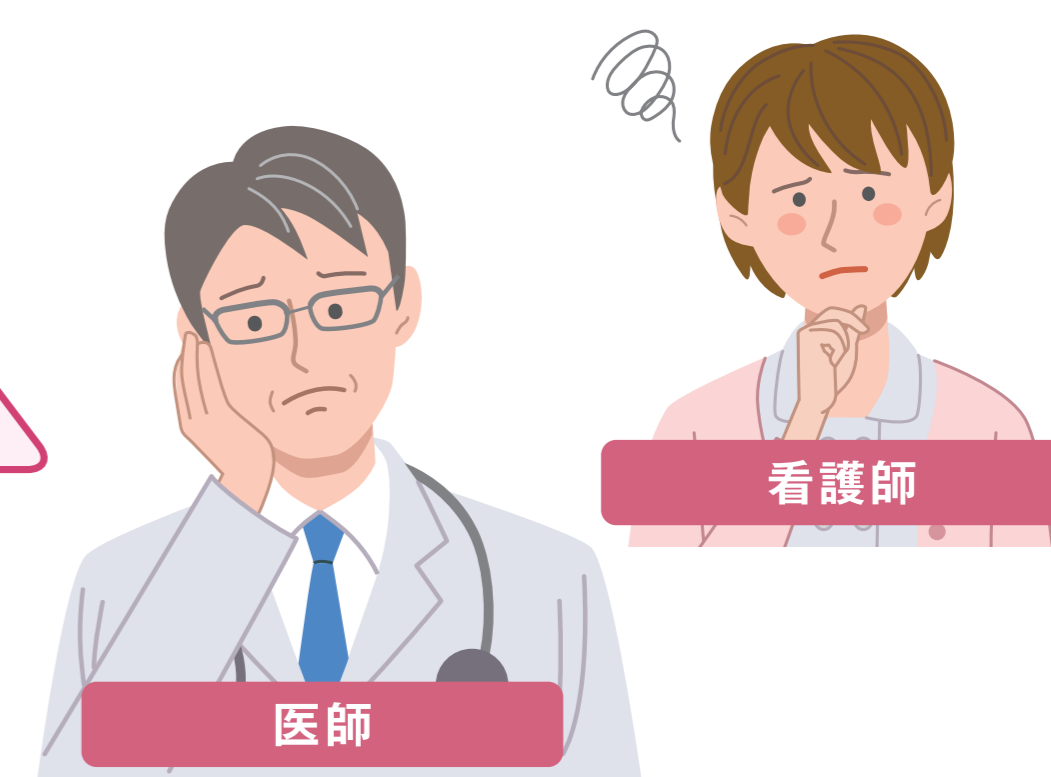


臨床検査向けソリューション

検体のバーコード管理を低コストで実現 医療過誤防止に貢献

課題

検査依頼の検体は、手書きのラベルで管理している。患者名の読み書きでヒューマンエラーが起こる可能性がある。



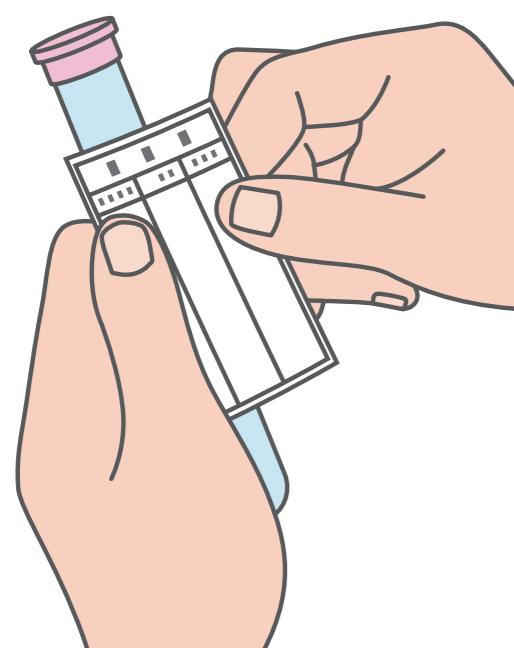
解決

そこで！ ブラザービジネスソリューション

イニシャルコストを抑えたブラザーラベルプリンターでバーコードラベルを出力。ミスなく検体を管理し、医療過誤防止に貢献。

- 本体1万円台からの豊富なラインアップ。
- 解像度300dpiの優れた印字品質でバーコード印字も安心。
- モバイルプリンターで、クリニック外でのラベル発行も可能。

Before



After



【院内】

おすすめ商品

QL-820NWB



おすすめ商品

TD-2130N



おすすめ商品

TD-4520TN



【院外】

おすすめ商品

RJ-2150



活用事例

兵庫県臨床検査研究所様



導入コストを抑えたラベルプリンターで、検体をバーコード管理。検査業務の大幅な効率化を実現。

クリニック／病院

- 検体ラベルへの手書き記入の手間とミスを省ける。
- 患者様の基本データが記載された検体ラベルで、検体管理を効率化。

検査センター

- 検査センターでのバーコード再発行は不要。
- カタカナ表記の誤認による検体の取り違えを防ぐ。